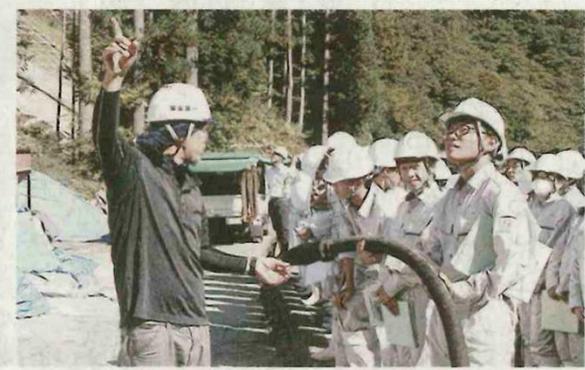


緑の農学科群1年生 建設現場を見学



◇飛騨高山高生が建設現場を見学 高山市内58の建設業者でつくる高山建設業協会は10日、同市の飛騨高山高校の生徒を対象とした現場見学会を開いた。

建設業の魅力を若い人に知ってもらおうと毎年実施。緑の農学科群の1年生41人が、同市丹生川町日面の国道158号沿いの山の斜面で行われている地すべりの復旧事業を見学した。

県高山土木事務所の職員や工事の請負業者の担当が、山肌に格子状にコンクリートを吹き付ける作業の工程などを説明。工事に使うホースを生徒が持ち、重さを確かめる場面もあった。写真。

参加した石地鋭丞さんは「急な斜面でも、人が手を使

って作業をしている様子に驚いた」と話した。